

酒井社長（左）と阿野田氏



## 鳴海急送 ドライバー育成の カギ安全マインド

【愛知】トラックドライバーコンテス  
トで多くの入賞者を輩出している鳴海急送（大府市）。酒井誠社長は自身の経験から得たドライバー育成ノウハウを著書にまとめるほか、日本トラックドライ  
バー育成機構（JTDO）を設立し代表理事を務めている。「プロである以上、

無事故無違反でなければ」という社長の思いは全国のナルキユウグループ各所長をはじめ管理職、ドライバーへと浸透している。JTDOの「プロドラ認定講座」では「ドラコン優勝者が講

師を務め、同社のドライバーは全員2級を受講する。スキルアップを図るのはもちろんだが、1日半の講座で軸としているのは安全マインド。

「ドライバーは運転がメインの仕事と思われがちだが、実際は人と接する部分が多く、サービス業である」と心得てもらいたい。酒井社長は、昨年7月から半年間、愛下協が実施したトラックセーフティラリーには、

事務職や作業従事者を含むナルキユウ全グループ22チーム109人が参加し、全員が無事故無違反を達成した。酒井社長は、「日頃の安全対策の賜物だ」と思いたい」と喜びながらも謙虚な姿勢を崩さず、さらなる安全意識の向上に努める構えだ。

（富田 香）